

滋賀県立大学生協 推薦生向け新生・保護者説明会と交流会



[新学期]

取り組み概要

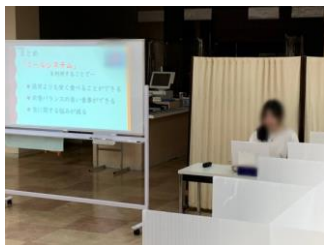
日時：2021年1月23日
場所：オンライン(zoom)
参加者数：約40名ほど
参加者の反応：参加者満足度も高く、どの参加者も楽しく参加していた。

背景や概要：様々な面で不安を抱えている新生生に大学生活をイメージしてほしいという想いのもと、行われた説明会である。また入学前に推薦生同士や先輩との繋がりを作るために交流会も行われた。

先輩として新生生にできることを考えた活動

POINT.1

滋賀県立大学生をイメージしてもらう



入学することが決まった推薦生とその保護者の方に向けた説明会が行われました。これから始まる大学生活に対して少なからず持っている不安を取り除き、これからをイメージしてもらうための説明会でした。

説明会では、学生委員がこれからの大学生活について1つ1つ丁寧に説明していきました。自分達が今まで過ごしてきた大学生活を経験談として、自分の言葉で説明していました。不安いっぱい過ごしている新生のことを考え、先輩としてできることを精一杯行っていました。

また今回は推薦生向けの説明会であったため、入学までのこの期間何をすればいいのかということをお互いの経験を交えて話しており、これから大学生活の準備をするきっかけになっていました。

POINT.2

オンラインでも知ってもらう

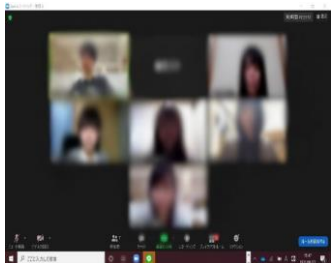
次にキャンパスツアーを行いました。今回はzoomを用いたオンラインでの説明会だったため実際に歩くことはできませんでしたが、事前に作っていた動画を用いて学校内を案内していました。中々、学校内に行けない中でもこれから自分が通う学校を先輩と一緒に知ることができていました。

また、学科別に分かれて行われていたため、自分の学科に関係ある場所を良く知ることができており、今後の大学生活がよりイメージすることができていました。



POINT.3

繋がりを感じてもらう



最後は新生生の交流会を行いました。こちらの方も学科別に分かれて、新生生数人と学生委員の班で交流を行いました。交流会では、お互いに自己紹介を行い、新生生からの質問に答えていきました。

最初こそ、新生生も緊張していた感じでしたが、班に入っている学生委員が積極的に話しかけており、また楽しい空気を作っていました。そのため、新生生もすぐに緊張が解けており、学生委員だけではなく、新生生同士も積極的に関わっていました。

当初、予定していた時間を超えるほど活発な交流が行われていました。新生生にとって先輩との繋がり、また新生生同士の繋がりができた瞬間でした。